

ゴーヘッドズ 速報

Goaheads

第 4号 平成22年 3月28日

走りに走った18盗塁！ チーム記録・・・

林 準完全試合 チームは2連勝！



	1	2	3	4	5	6	7	8	R
G	0	0	0	1	3	2	1	4	7
C	0	0	0	0	0	0	0		0

3 / 27 (土) シーエムシーケミカルズを長坂谷公園野球場に迎え、オープン戦を行った。我がチームは先攻、初回の攻撃、先頭智が、3ボールから三振を喫し、続く2番哲也。カウント2-3から旨くボールに合わせた打球は、ライト線へ。これを見た哲也は一挙3塁、そしてクリーンアップへ。しかし、外角2つをストライクに取られ、動揺した深沢は投ゴロ、続く4番も遊飛で、絶好の先制のチャンスを潰してしまった。今日の先発は林、この林のピッチングは、非常に素晴らしい内容であった。初回、サードゴロを一塁こーすげがハンプルし、出塁を許すも、見事な牽制でアウト、後続も投飛でびしゃりと抑え、終わってみれば、5回でマウンドを降りるも、2塁踏まず、6三振、無四球と非常に素晴らしい内容であった。しかし、打線が沈黙、3回の攻防まで、無得点。点が動いたのは4回。先頭の哲也が四球を選び出塁、その後、2盗・3盗を決め、無死3塁、そして、この場面に深沢。しかし、打ちたい気持ちと裏腹なボールが続き、四球で出塁、その後、相手守備の隙間を付き、出塁と共に、一挙2塁へ。場面は、無死2・3塁。続く4番竜だが、打球は、引っ掛けたさんるいゴロ、3塁からホームを付いた哲也であったが、落ち着いた守備に阻まれホームアウト。続く江越も初球をさんるいゴロ、しかし今度は、深沢のタイミングが早く、ホームインし、先制を上げた。先制すると勢いに乗る我がチーム、続く5回には、2打者が四球を選択し出塁、1死2・3塁の場面にベルトを忘れたヨンドン浅沼が、初球を綺麗にセンターに弾き返し、2点タイムリー、そして、今日3塁打を放っている哲也が、綺麗にセンターに弾き、この回は、3点を上げ、4点差とした。続く6回にも、2点を上げ、ゲームを手中にした。6回から政司がマウンドへ！しかし、この得点差では、セーブも付かない状況、今期の今後の為にマウンドに上がったのであろう。だが、先頭打者を四球で歩かせ、続く打者には、セカンド強襲ぎみの打球、良くセカンドが追いついたが、ハンプルしながらセカンドへ送球、これが、FCと記録。この場面は、得点差を考え、きっちり1つをアウトにするプレーであって良かったかもしれない。しかし、この後に、守備の好プレーが。無死1・2塁の場面に、2塁走者が、3盗を試みたが、捕手竜の送球は、パーフェクト！3塁深沢のグラブの中ですっぱり収まり、タッチアウト。終わってみれば、今日は3つのチームエラーを記録したが、その後のチーム一丸のフォローで、結果が良い方向にいった。風は我がチームに吹いているのかも知れない。この勢いを閉す事無く連勝街道を歩いて行こう！！